



目指す児童像 ◇学び合う子 ◇思いやる子 ◇きたえる子

【緑小HP】

下野市立緑小学校 鈴木 寧子

～ 元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子 ～

＜「元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子」を目指して～＞
後期後半開始です！

1月8日。学校に子供たちの元気な笑顔が戻ってきました。緑のひろばは「迎春」に模様替えをして、3年生が「今年の抱負」を紹介してくれています。各学級でも担任から新しい年を迎えると同時に学年の締めくくりに向かっていく心構えについてお話がありました。「元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔 みどりの子」を目指し、1年の始まりと学年の締めくくりを充実したものにできるように努めて参ります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



「学級のいいな」を見つける3か月に…

前期後半から後期前半にかけては、「自分っていいなを見つける」をテーマとして教育活動に取り組んできました。冬休み前のZoom集会ではそのことに触れ、子供たちからポストに届いたたくさん「自分っていいな」やご家庭や地域の方々から届いた「お子さんや緑小の子供たちのいいな」を紹介させていただき振り返りをしました。子供たちが自分の良さに気付き、少しでも自信をもってほしいと願って呼びかけてきました。ポストに入れた子もそうでない子も、きっと心の中で誰もが自分のいいなを見つけ出してくれたことと思います。また、自分のいいところを考えるきっかけやご家庭での話題になってくれたら幸いです。たとえ一粒の種であれ、蒔かぬ種は生えません。蒔いた種が、大地に根差し、力強く成長してくれることを期待してやみません。届いた一人一人の小さないいなや自信はハートの形になって、緑小の大きないいなにつながっています。図書室前の廊下に掲示しています。ぜひご来校の際はご覧ください。



さて、後期後半は、学校生活のまとめの時期です。人権旬間で、それぞれの学級が、こんな学級や学校にしたいと話し合っ「人権標語」を発表してくれました。それぞれの標語には、子供たち一人一人と担任の先生の思いや願いが込められ、みんなの協力で目指す姿に向かいたいという強い気持ちが伝わってきました。

そこで後期後半は、「学級のいいなを見つける」ことをしてみようと子供たちに話しました。学校は、集団生活を通して学ぶ場です。子供たち一人一人が「この学級で過ごすことができ、本当によかった」、「この学級を心から誇りに思える」と実感して卒業式や修了式を迎えてほしいと願っています。そのためには、自分が学級のためにできることを考え、実行することが必要です。一人一人の力は、たとえ小さくても全員分が合わされば、大きな力に変わります。それぞれの学級が今よりもっとよくなれば、緑小がもっともっとよくなります。感謝する心や思いやり、感動や希望がそれぞれの教室からあふれ出すことを願っています。学級の小さないいなをたくさん見つけ出し、心身ともに大きく成長してくれることを期待しています。最高の笑顔で締めくくりができるように、教職員一同ベストを尽くしていきたいと思ひます。

「いいとこさがし」へのご協力ありがとうございました。

2ヶ月間に渡ってお子様や緑小児童の「いいとこさがし」へのご協力大変ありがとうございました。ここにご紹介させていただきますのでご覧ください。

- ・お友だちに優しくできるところ
- ・元気でかわいらしい子供たちです
- ・大人にも気軽に声をかけてくれるのがうれしいです
- ・児童のみなさんがしっかりとあいさつできていること本当に素晴らしいです
- ・学年や男女の垣根を越えて仲が良いところ



・行事のときの会場のあたたかい雰囲気も緑小のいいところだと思います
・車で行きあう児童の皆さん。道を譲ると…早足で道を渡り、振り向いてペコリとおじぎ。礼儀正しい姿がとてもいいです。

・ The children of Midori Elementary School are kind and inclusive. They care and are very thoughtful.

・各学年1クラスの比較的小さな学校。学年に関わらず、みんなが仲良く、互いを理解し、助け合っている感じがして良いなと思っています。また、先生方も学年問わず子どもたち全体を見てくださっている雰囲気があり安心していきます。これからも、学校全体で一人ひとりの子どもたちを尊重し、見守っていただける温かみのある緑小であり続けて欲しいなと思っています。

いただいたご意見は子供たちに届くようピンクのハートにして掲示させていただいています。

今後もお気づきのことなどありましたら、お気軽に学校までお知らせいただきますと幸いです。子供たちの頑張る励みにさせていただきたいと思っております。これからもダメなことはダメと教えることはもちろんですが、子供たちの良さや伸ばしたいところに目を向けて、自信をつけさせられるよう指導をして参ります。引き続きよろしくお祈りいたします。



<目指す児童像:きたえる子(生き抜く力の育成)を目指して ~みんなが笑顔~>
命は何よりも最優先です

災害や事故のニュースに触れるたびに、どうしてこんなことが起こるのか、まさかこんなことになるなんてという気持ちに押しつぶされそうになります。被害に遭われた方々、遺された方々のお気持ちを思うと心が痛みます。そこに暮らすみなさんの心身のご健康と子供たちの笑顔を願わずにはいられません。新たな年を迎え、改めて当たり前の日常に感謝する気持ちとともに安心安全な学校生活を守る責任に身が引き締まる思いです。

27日(月)からの週には抜き打ちの避難訓練が予定されています。事前に子供たちには何よりも大切なのは命であり、いざという時には自分の命を守る行動が最優先であることを指導します。1月8日(水)の冬休み明け放送のお話の中でも伝えました。子供たちが自分で考え適切に判断し正しい行動ができるよう、私たち大人が日頃から高い危機意識を共有し、最悪を想定して準備し最善を尽くせるよう努めて参ります。ご家庭でもいざという時の「家族の約束事」などについて話題にさせていただきますと幸いです。

<今年のスローガン つながる ~元気なあいさつ 輝くひとみ みんなが笑顔~>

今年度の卒業式について 3月18日(火)は卒業式です。卒業式は学校行事の中でも一番の節目で厳粛で喜ばしいものだととらえています。そこで、今年度も昨年度同様1年生から5年生まで全員で卒業式に参加し6年生の門出を緑小全員でお祝いすることといたします。これまで、日常の登校班や清掃活動はもちろんのこと、ロング昼休みになかよし班で遊んだり、なかよし班会議では1年生から6年生までが一緒に話し合い緑小をもっと良い学校にするためには何ができるかについて知恵を出し合いました。そのたびに6年生は楽しませてくれたり、優しく教えてくれたり励ましたりしてくれました。6年生にはたくさんお世話になりました。また、運動会などの学校行事でリーダーシップを発揮して活躍する6年生の姿はきっと子供たちの心にも憧れとして残っていると思います。卒業式を緑小全員でお祝いし、6年生にこれまでの感謝の気持ちを表したいと考えています。どうぞご理解いただきますようお願いいたします。下校時刻については後ほど配布の3月の下校時刻をご確認ください。よろしくお祈りいたします。

<お知らせとお願い>

・2月5日(水)は授業参観です。例年この時期の授業参観は上学年と下学年に分けて実施しておりましたが、近い日程で2日間実施することでご不便をおかけしていたことにも配慮し、今年度から他の授業参観と同様に同一日程で実施することとしました。詳しくは12月23日(月)にすぐーるで配信(1, 2, 3年生には通知で配布)しました「授業参観についてのお知らせ」でご確認ください。

・引き続き本校のHPを時折のぞいてみてください。今年も学校生活での子供たちの様子や活躍や活動の姿をお届けできるよう努めてまいります。

http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e_school/midori/index.html